

**東京圏国家戦略特別区域「神奈川県 健康・医療分科会」を開催！**

～国、自治体、事業者が一体となり健康・医療産業の活性化を目指すことを確認～

1 会議名	神奈川県健康・医療分科会
2 日時	平成27年1月28日(水) 14時～15時
3 場所	神奈川県新庁舎5階 第5会議室
4 出席者	小泉 進次郎 内閣府 大臣政務官 黒岩 祐治 神奈川県 知事 林 文子 横浜市 市長 三浦 淳 川崎市 副市長 阿曾沼 元博 医療法人社団 滉志会 瀬田クリニックグループ 代表 順天堂大学 客員教授 木村 毅 味の素株式会社 取締役・常務執行役員 久野 孝稔 CYBERDYNE株式会社 メディケア推進部 部長 平原 史樹 公立横浜市立大学附属 病院長 宮田 俊男 特定非営利活動法人 日本医療政策機構 エグゼクティブディレクター 藤原 豊 内閣府 地方創生推進室 次長

平成26年12月の第2回東京圏国家戦略特別区域会議で設置が承認された「神奈川県 健康・医療分科会(第1回)」が開催され、神奈川県からは、「健康・未病産業等に関する取組と規制改革提案」について、横浜市からは、「横浜市立大学を中心とした臨床研究ネットワークによる高度医療の開発促進」について、川崎市からは、「殿町キングスカイフロントの立地企業等と連携した最先端医療産業の活性化に向けた取組と規制改革提案」について、それぞれ事業概要や課題提起をし、関係事業者等を交えた意見交換を行いました。

会議では、県内プロジェクトを一層加速させ、新たな規制改革提案等を、区域会議に提案していく方向性が確認されました。

本市が推進するプロジェクトとして、東京大学医学部附属病院とCYBERDYNE(株)を核に、保険外併用療養に関する特例を活用した「ロボットスーツ HAL を用いた脊髄損傷疾患の機能回復」を、国、関係自治体、事業者が一体となって取り組みを推進することを確認しました。

また、川崎市が提案した革新的な医薬品等の迅速な薬事承認を行う「日本版 FastTrack 制度の導入」については、実現が必要な提案との意見があり、今後更なる協議を進めることとしました。

本市といたしましては、今後とも、国、関係自治体、事業者と密接に連携しながら、認定された東京圏国家戦略特区計画の着実な推進を図るとともに、更なる規制改革の実現、活用を通じて、健康・医療分野をはじめとする産業の国際競争力の強化や国際的な経済活動拠点の形成を着実に進めてまいります。

**(問い合わせ先)**川崎市総合企画局臨海部国際戦略室  
担当課長 玉井

Tel 044-200-3633